

282 瞬低・停電対策による生産設備の事業継続性の向上

取組主体【掲載年】	法人番号	事業者の種類【業種】	実施地域
浜松ホトニクス株式会社 【平成 28 年】	2080401004193	その他事業者 【製造業】	静岡県

- 光関連の電子部品・機器を製造・販売する浜松ホトニクス株式会社は、ノーベル賞で数多くの実験を支えた企業として知られる。同社の本社工場は、24 時間稼働を行っており、停電等ですべての電源を喪失すると、復旧に時間を要し、生産効率の極度の悪化が懸念される。
- このため同社では、電力会社の電力に加え、ガスコージェネ設備の電力を本社工場に供給している。これにより、電力会社側の電源に瞬低や停電が発生した場合には瞬時に電源回路を切り離し、重要負荷設備にはガスコージェネ発電機からの電力供給へと切り替える体制を整えている。
- 同社本社工場では、ガスコージェネ設備稼働後の 7 年間で延べ 38 回の瞬低・停電が発生したが、すべて遮断器が正常に作動し、従来 2 時間から 4 時間かかった生産設備の復旧時間を 1 時間程度へと大幅に短縮している。光分野において世界的に高いシェアを持つ同社がエネルギーの供給の多重化を図ることで、関連産業や研究機関等の事業継続性の向上につなげている。



▲ガスコージェネレーション設備